

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL 03- 5253- 8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成29年2月23日

リコール届出番号	3998	リコール開始日	平成29年2月23日
届出者の氏名又は名称	富士重工業株式会社 問い合わせ先：SUBARU お客様センター 取締役社長 吉永 泰之 SUBARUコール 0120-052215		
不具合の部位(部品名)	原動機(エンジンコントロールユニット)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機において、エンジンコントロールユニットのプログラムが不適切なため、吸入空気温度が高い状態で点火時期や燃料噴射、過給圧が適正に制御ができず、異常燃焼を起こすことがある。そのため、シリンダー内の圧力が異常に上昇しコンロッドが折損、最悪の場合、シリンダーブロックが損傷してエンジンオイルが漏れ、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、エンジンコントロールユニットの制御プログラムを書き換える。		
不具合件数	15件	事故の有無	2件(火災)
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール、直接訪問又は電話で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に記載する。 ・改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に No. 3998のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	DBA-VM4	「レヴォーグ」	VM4-002001 ~ VM4-087070 平成26年 4月21日～平成28年 10月5日	64, 683	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年 4月21日～平成28年 10月5日	(計64, 683台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。